

ひだまりの家通信

vol.107
2024.4.1発行

良質な介護サービスの提供をめざして。

お誕生日おめでとう



T.M.さん
昭和2年2月19日生(97歳)
ひだまりの家の最高年齢御年97歳。ご家族から届いたプレゼント、花束を前に蔓延の笑みを浮かべての誕生日会。



H.I.さん
昭和10年3月30日生(89歳)
ひだまりの家にきて2度目の誕生日会。いつもリビングで童謡を「独唱」の今川さん。この日はなぜか神妙におとなしく。



Y.S.さん
昭和12年3月12日生(87歳)
ひだまりの家に入居してすぐの誕生日会。「なに、みんなで祝ってくれるのかい。嬉しいね」とVサイン。来年はコロナも完全収束してご家族の参加も。



冬が去って春が訪れ — みんな元気で



ちゃんと写してくれよな T.S.さん
元気で体操やっているよ A.O.さん
通院行ったら外まだ寒いだわ S.M.さん
北国の春体操もう覚えたよ S.M.さん
今日の血圧どう、高い? M.K.さん
みんな元気になっているかい T.M.さん
窓の外なんだか寒そうだけど M.E.さん
折り鶴に系つけているんだけど A.O.さん
背中暖かくなってきたさ K.S.さん
昼食食べてひと休憩これから眠くなる S.S.さん
元気で北国の春体操をやっています M.S.さん
朝の体操気持ちいいんだよ S.W.さん

新入居者様紹介



Y.S.さん(87歳)
お宅は白鳥台。若い時分に張で炭鉱の仕事をしておられました。室蘭に来てからは新日鐵構内の会社に従事し製缶などのお仕事を。ボケ防止にいつも脳トレ「ナンプレ」片手にやっています。

節分 — 豆まき —

恒例の「節分」豆まき、男性スタッフが鬼になって各ユニットへ。待ち構えている入居者のみなさん、元氣よく「鬼はそと〜」「福はうち〜」と豆を投げ飛ばします。中には投げるより、むいて食べる人も何人が…。



「どれ、鬼さんこっちへおいで」力いっぱい「M.I.さん、豆むいてないで、こっちへ投げて下さいよ」
豆を投げつけるK.S.さん 「S.K.さん、食べるんじゃなくて鬼に投げて下さいね」金田亜由美スタッフ
ちっとも怖くない村瀬達郎スタッフ

春のおとずれ



スタッフ 私の趣味・特技

川浪 詩織

パート職/介護福祉士

令和3年入社(勤続3年)

結構多趣味な方でスポーツも含めいろいろなことに挑戦してきました。今回はその中で「お菓子づくり」を取り上げました。親の職業が料理人という環境もあって、小さいときから厨房に入ることに慣れていて、調理には興味をもって見ました。その中でスイーツ「お菓子づくり」にはハマっているやっています。いま子どもと一緒にキッチンに立ってお菓子づくり楽しんでます。



粉をねって⇒形を作って⇒焼いて、クッキーの完成

【仕事への抱負・意気込み】

ひだまりの家にきて、これまで自分が経験できなかったいろいろなことに直面し、多くのことを学びました。これらはきっとこれからの人生に役立っていくだろうなと思っています。今後の目標は入居者様との明るい楽しい関係を築いていくことです。それとスタッフの間で助け合いながら、ひだまりの家のモットーである「良質な介護サービスの提供」に寄与していくことです。

新スタッフ紹介



村瀬 恵理(介護福祉士)
3階ユニット常勤スタッフ
以前は市内のグループホームで介護スタッフとして勤務、やさしい介護、手厚い介助には定評がありました。1階事務所勤務です。気さくに声をかけてください。



佐々木 珠乃
事務、総務部門
これまで経理など事務部門で従事してきました。介護施設は初めての経験ですが、現在しっかりと仕事内容修得中です。

第5回 運営推進会議

- ◆日時/2月29日(水) 14:00
- ◆会場/室蘭市民会館 2階会議室
- 参加者 家族代表) 渡邊 香奈子様(渡邊静江様)
地域代表) 金谷 綾子様(地域民生委員)
地域包括支援センター母恋) 外ノ崎 和樹様
ひだまりの家)
藤枝 一郎(ケアマネージャー) 加藤 正之(管理者)
今井 友子(看護師) 加藤 栄吉(顧問)



- ◆議案◆
- ・近時活動報告
- ・面会自粛策の解除
- ・行事の再開
- ・頻発する虐待問題
- ・望まれる介護施設 等

3月はひなの節句。毎年こうして雛人形を飾ります。まだコロナ禍で来客が少なく寂しいです。各ユニットの壁には貼り絵を飾って祝っています。

3月

今月のディスプレイ